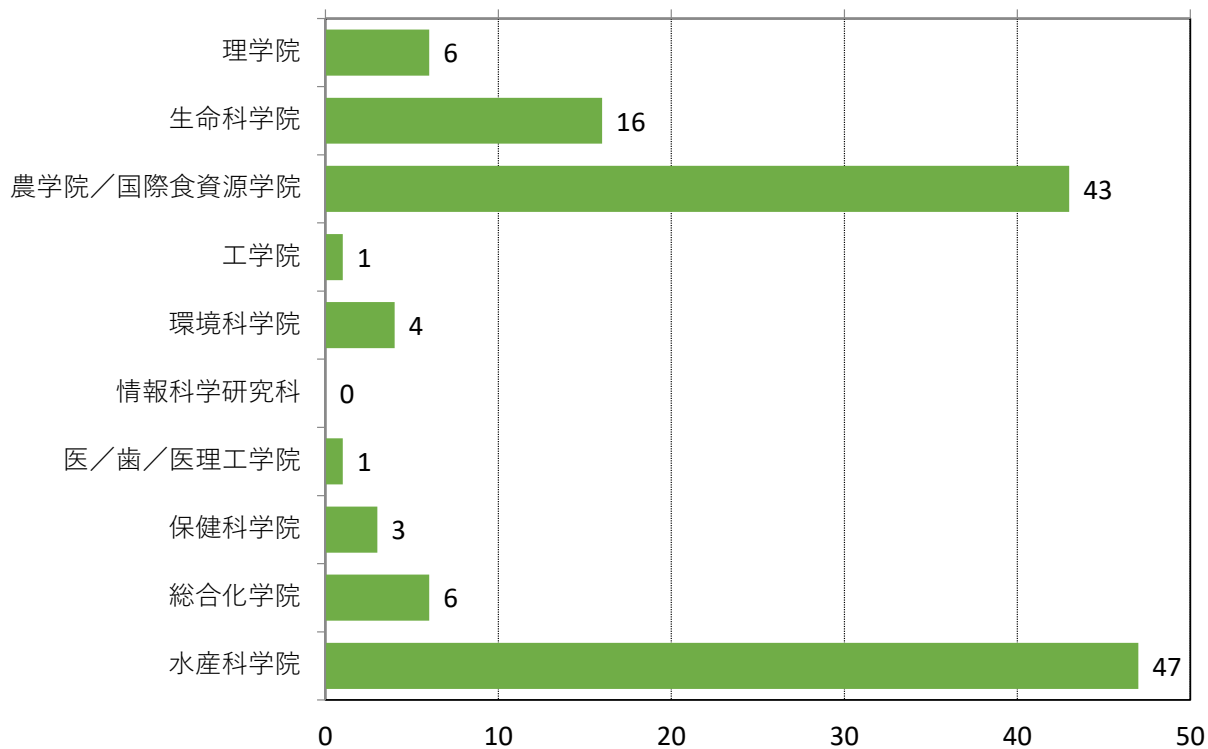
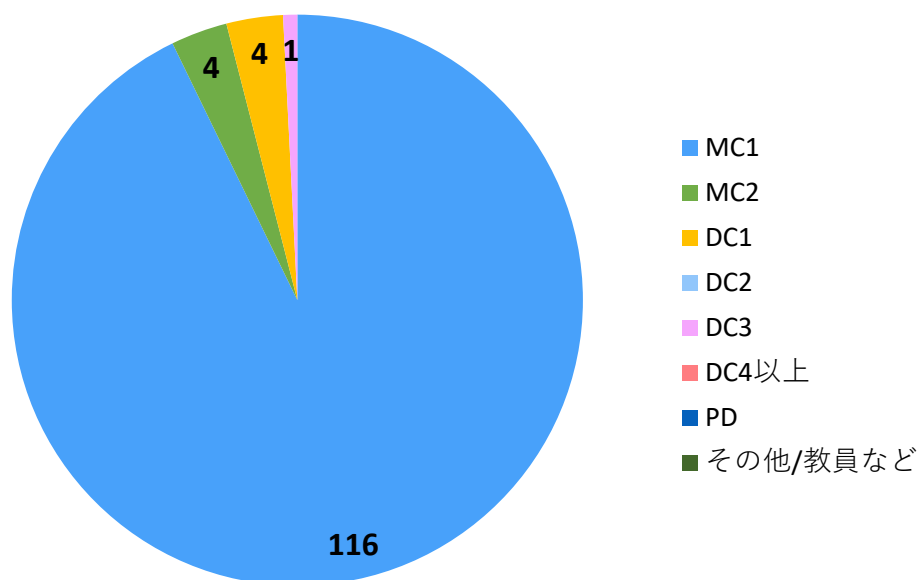


2021年度 Advanced COSA (1) イマキク(リアルタイム投票)アンケート/グラフ

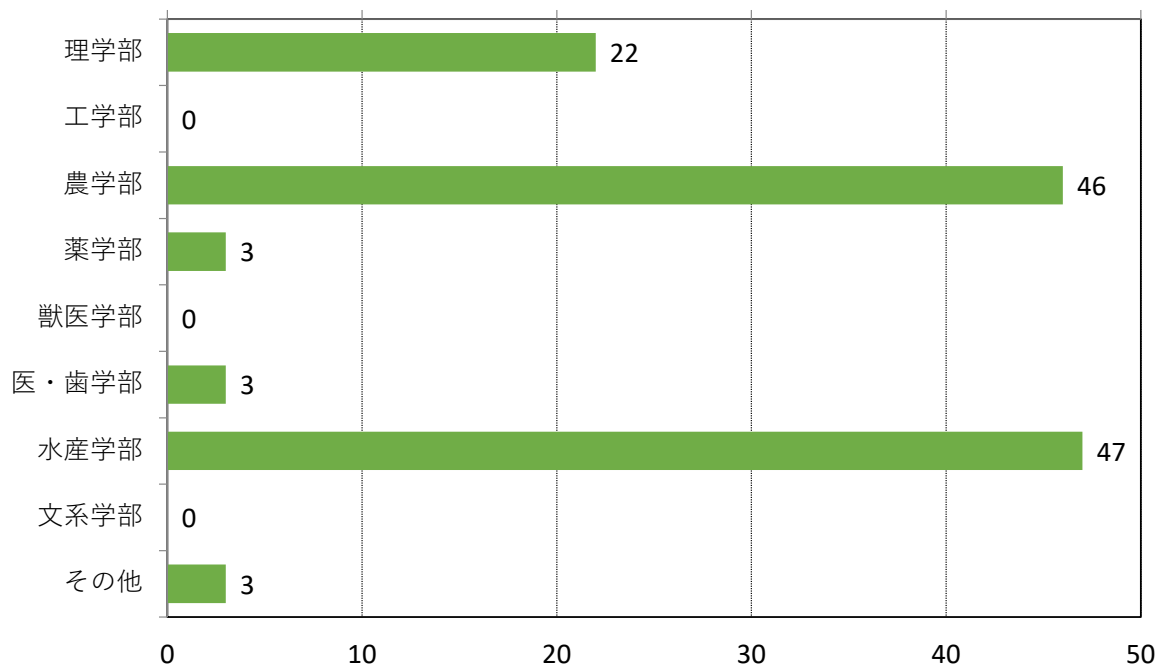
[1] あなたの所属を教えてください。



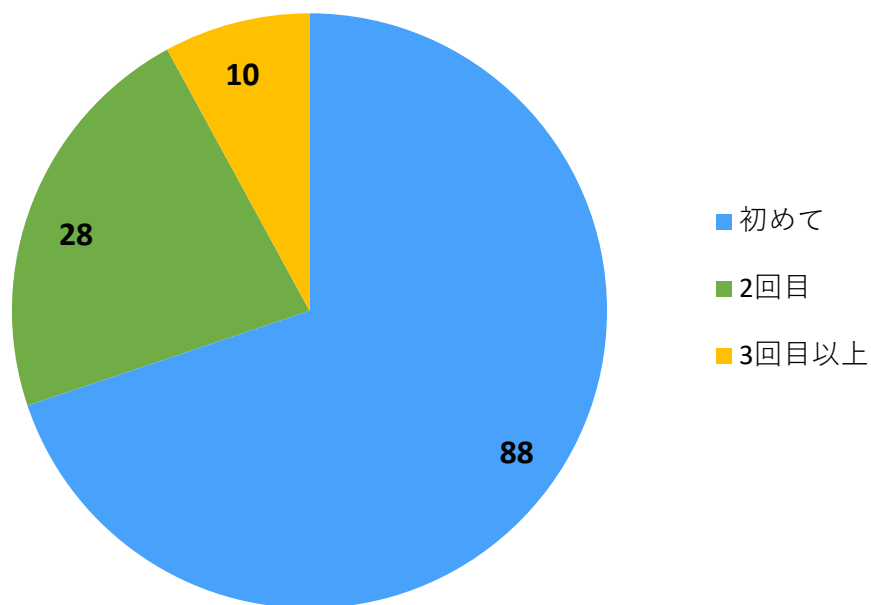
[2] あなたの学年・属性を教えてください。



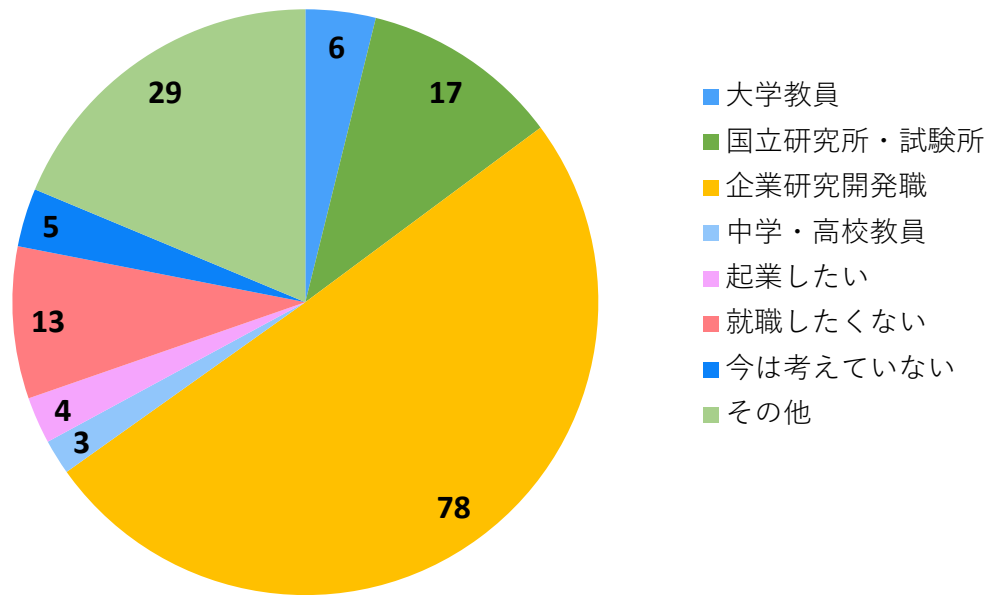
[3] あなたの出身学部を教えてください



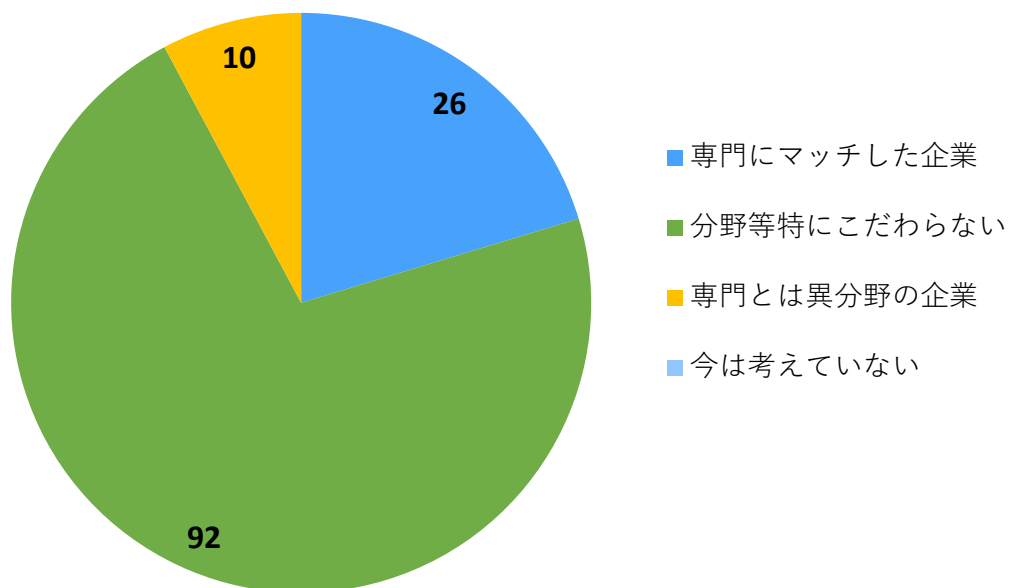
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？



[5] どのような分野への就職を希望しますか？

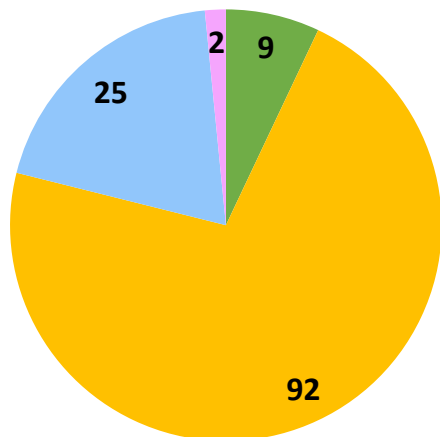


[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

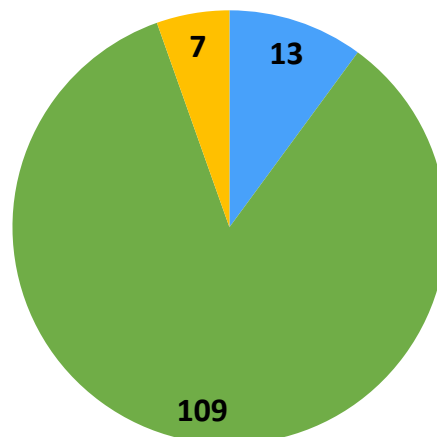


[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

<受講前>

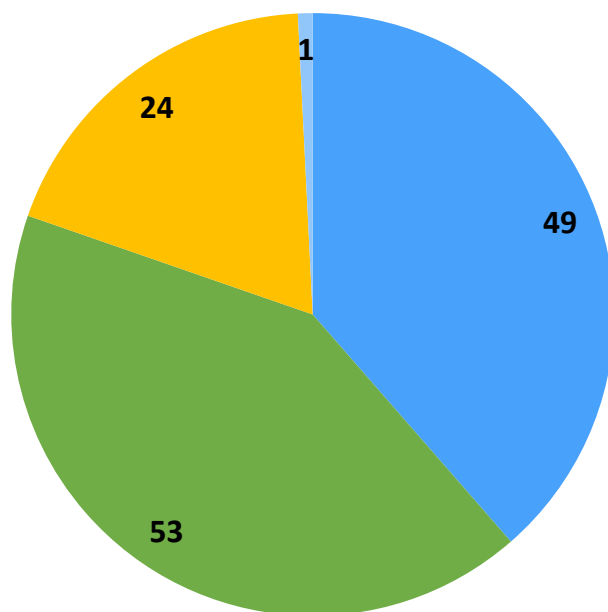


<受講後>



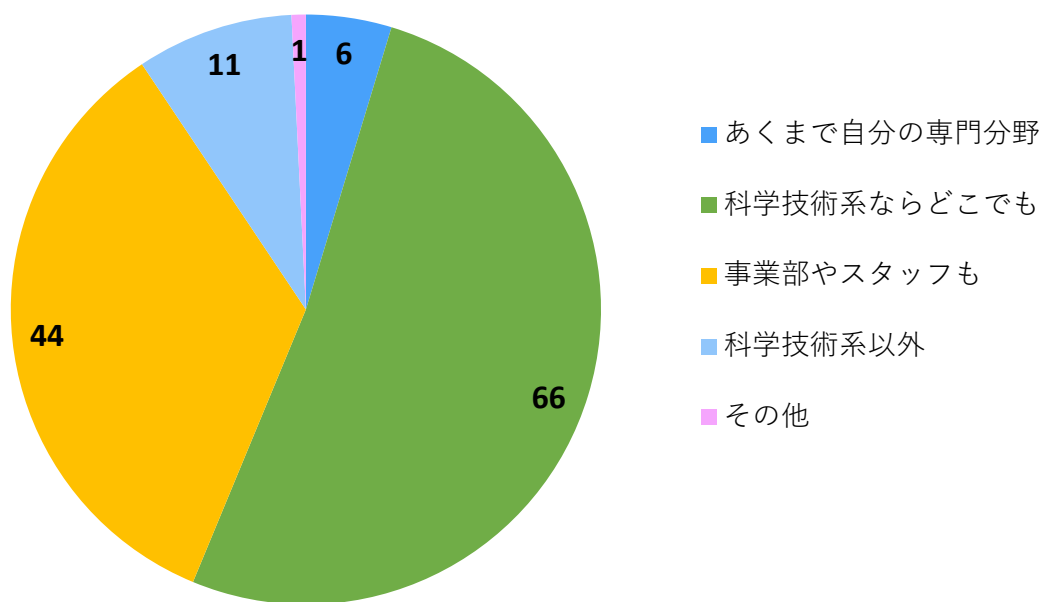
- 具体的によく理解している
- ある程度理解している
- あまりよく理解していない
- 全く理解していない
- その他

[8] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

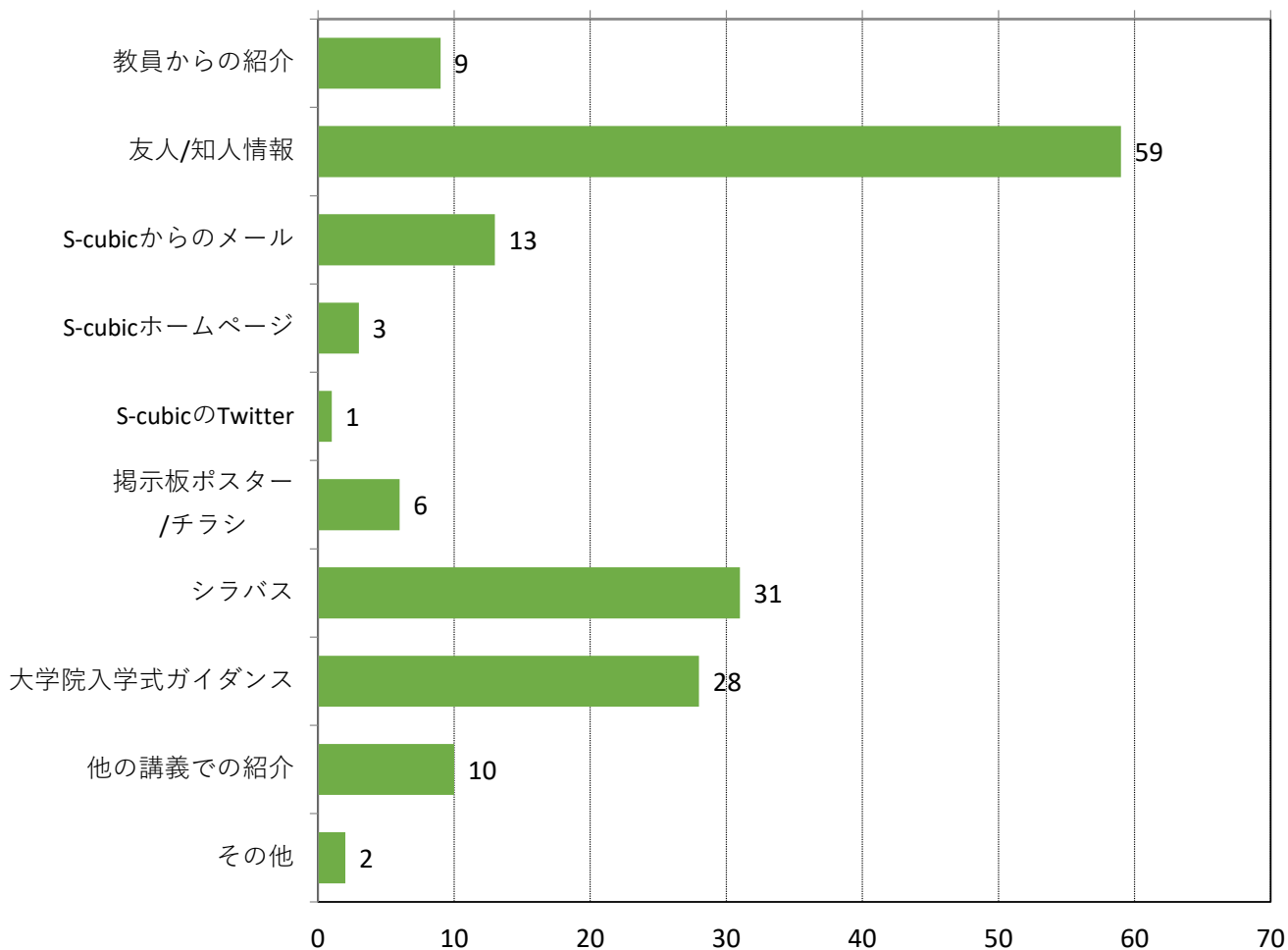


- 大変興味深く面白い
- ある程度は興味を感じた
- あまり興味がわかなかった
- まったく興味がわかなかった

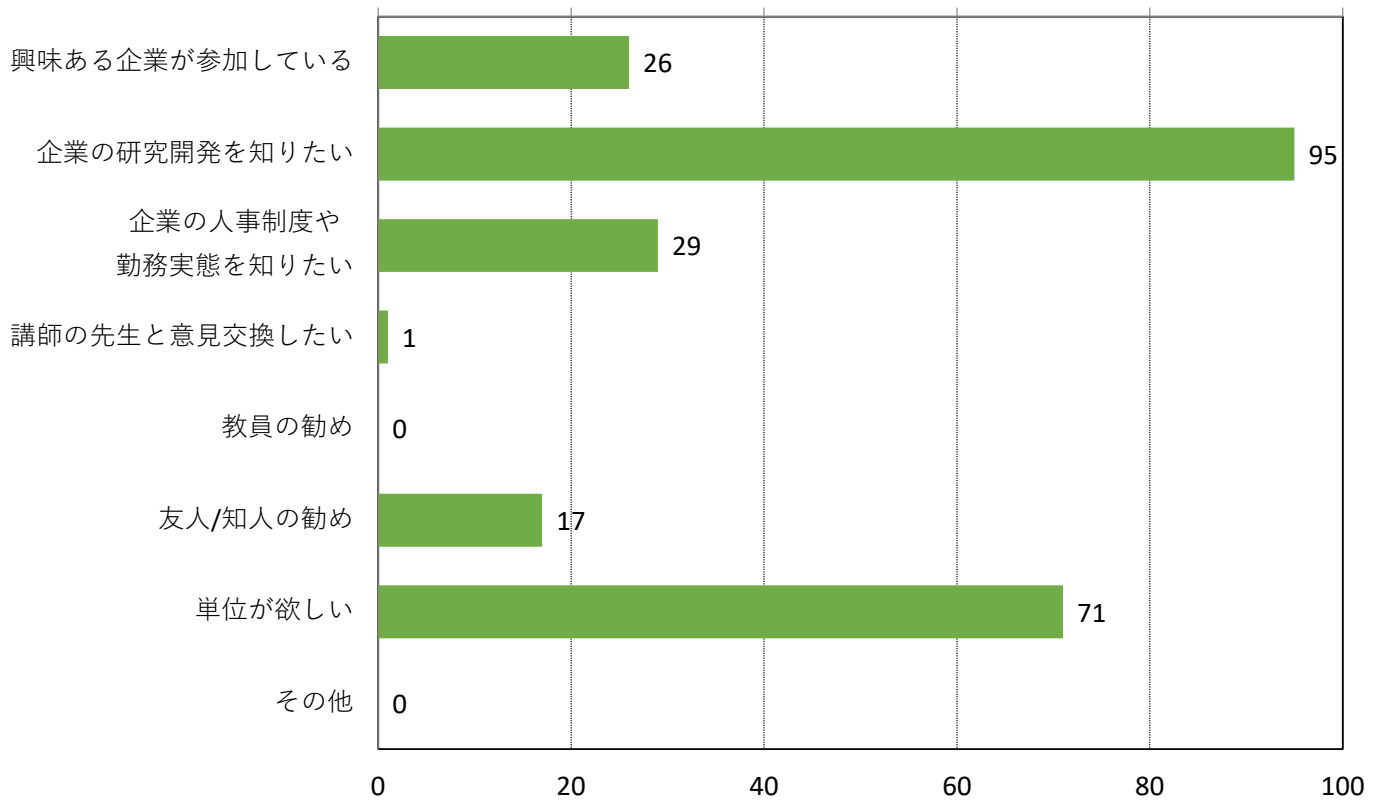
[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？



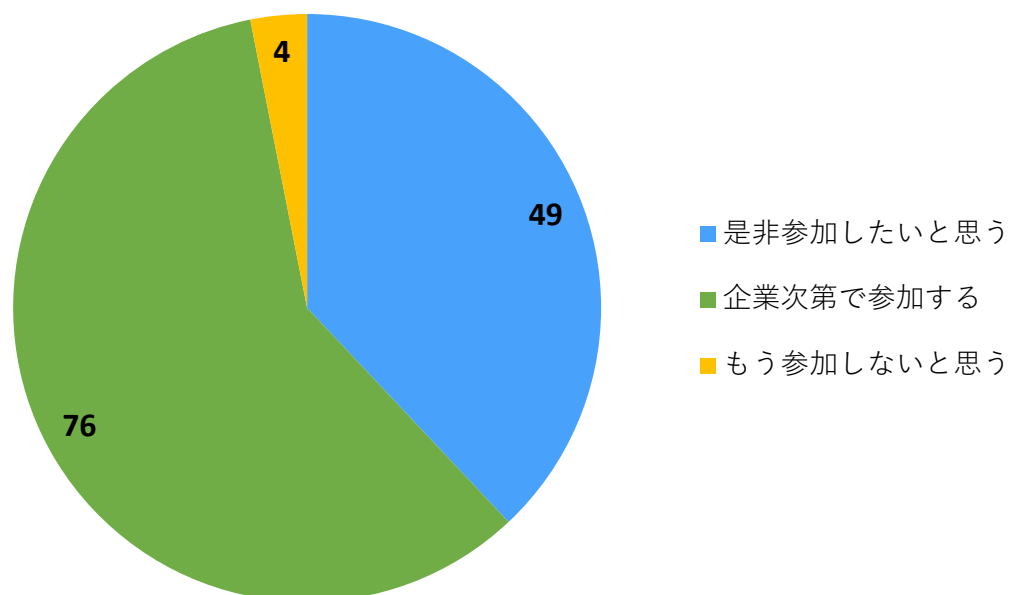
[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？



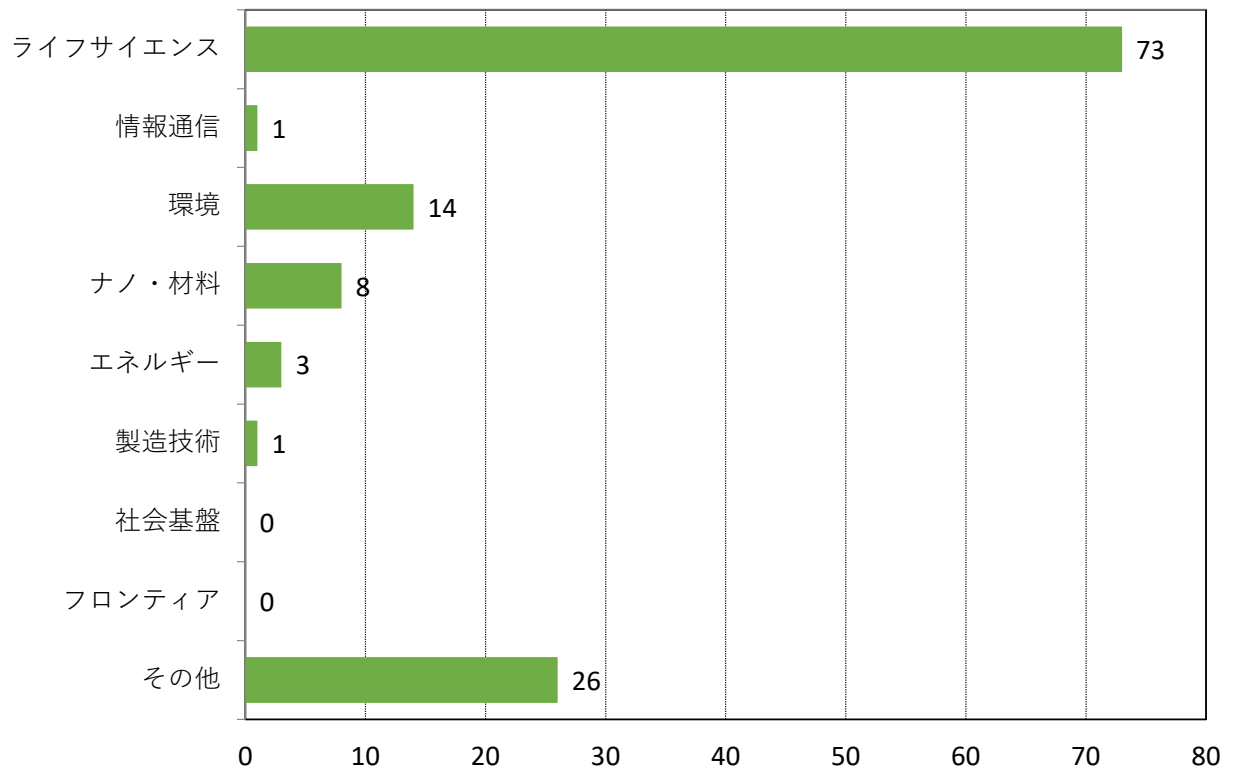
[11] A-COSAに参加の理由は？



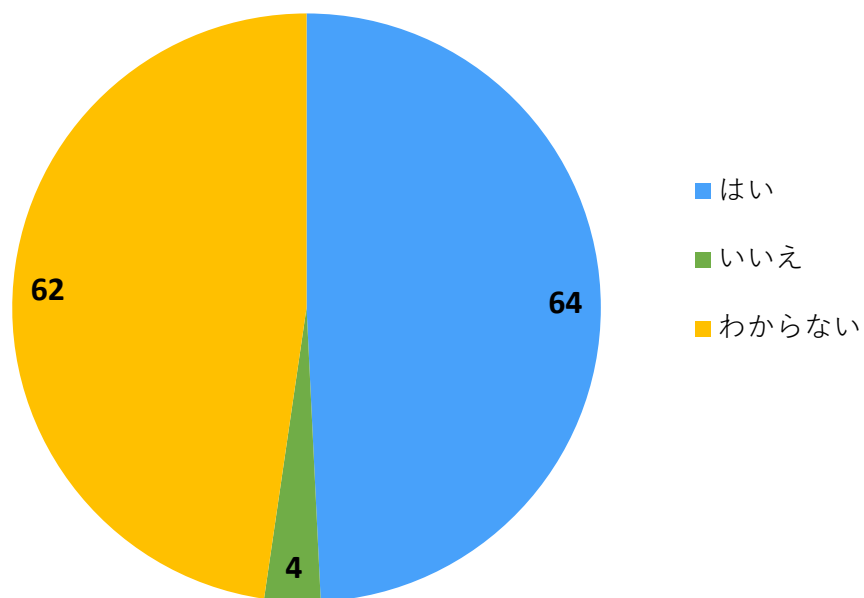
[12] A-COSAにまた参加したい？



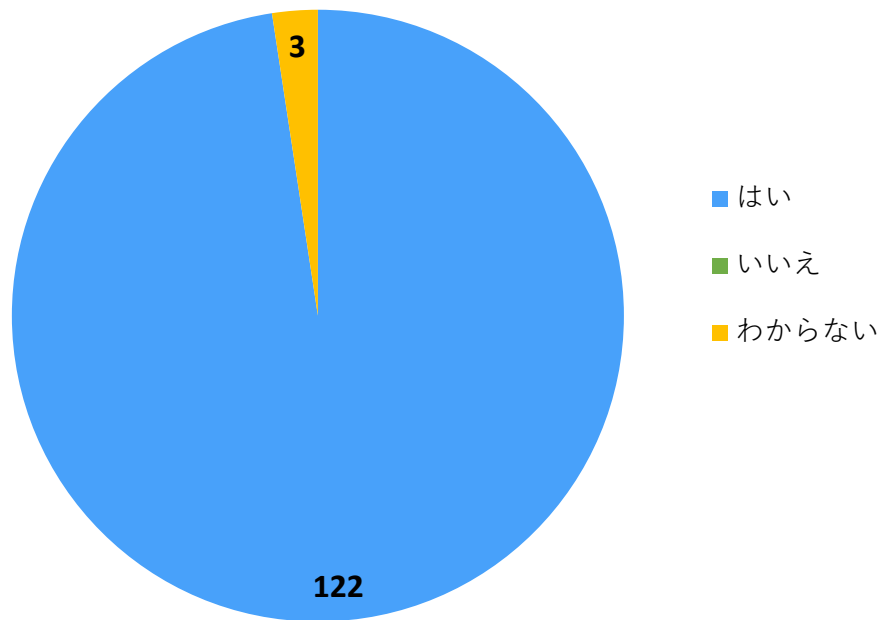
[13] あなたの研究の科学技術分野を教えてください



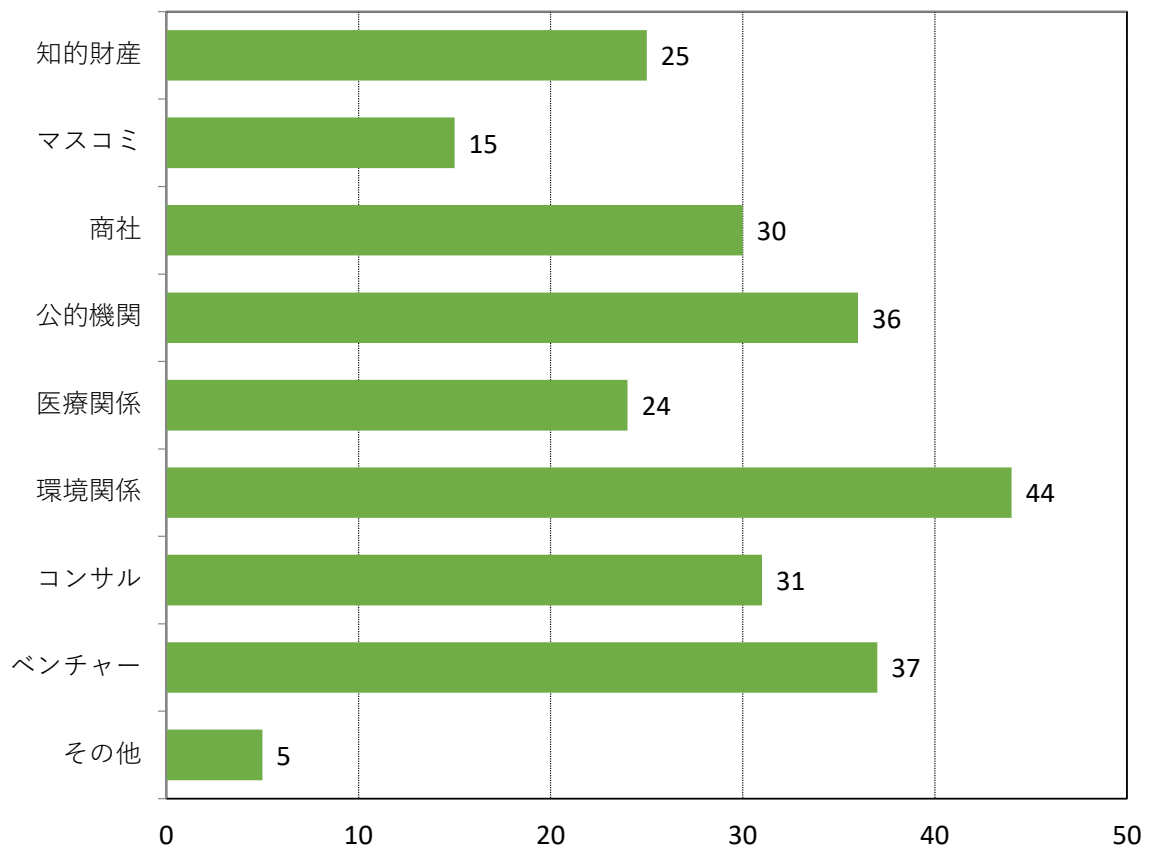
[14] あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？



[15]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？



[16]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

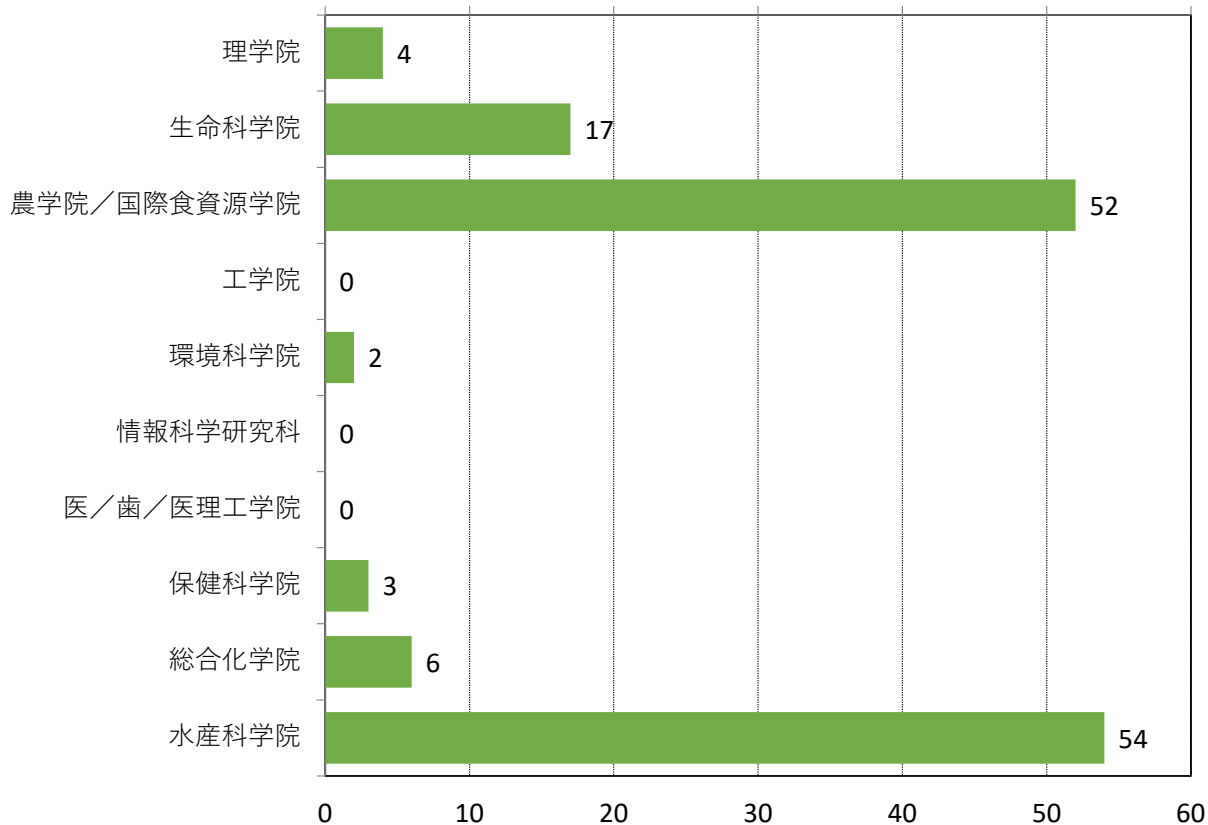


2021年度 Advanced COSA (1) アンケート/グラフ・記述式

[1] 回答者数

MC1	134
MC2	3
DC1	1
DC2	0
DC3	0
DC4以上	0
PD	0
その他/教員など	0
未回答	23
計	161

[2] あなたの所属を教えてください。



[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	みなさんのキャリア
2	どの仕事も大切なことは同じである。
3	現在活躍している社員の方たちも自分と同じようにやりたいことが見つからないという悩みを持っていたこと
4	高橋さんのプレゼンが大変分かりやすく、参考にしたいと思った。
5	自分の専攻分野と違う職業に就くこと
6	チャレンジ精神の大切さ
7	しっかり目標をキャリアビジョンをもって生きている人が魅力的でした。
8	チャレンジ精神
9	大学時代の研究と企業に入ってしたことがあまり関係ないんだなと思いました
10	企業の研究開発についてここまで詳しく聞くことができたのは初めてだった
11	NTTの方の考え方
12	自分で開拓していく
13	アカデミック寄りの企業があるということが印象的だった
14	それぞれの企業の方が違ったキャリアで違う思い出研究開発の職についていたこと。
15	企業の研究職についての理解がすごく深まった。
16	研究職について触れる機会が今までなかったので勉強できる良い機会となりました。
17	自己分析の大切さを学びました。
18	挑戦が大事ということ
19	みなさんのさまざまな社会人としての経験と、その裏にある苦労について
20	企業の表向きの情報だけでなく、ディープな内容まで聞けたこと
21	研究職の実際のスケジュールリングが参考になった。
22	飲料会社の開発に興味を持っていて、実際にそこで働いている方にお話を聞けたことはとても参考になりました。
23	就活の軸を考えるきっかけになりました。
24	起業に入ってからからの自らの意識の変え方
25	希望でなくても目の前のことに真摯に取り組んだ結果、良い方向に進んだり、新しくやりたい事が見つかると感じました。
26	水上さん
27	企業ごとの研究の取り組み方の違い

[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

28	一貫して行動せよというメッセージを感じました
29	博士課程での企業へのアプローチが印象的でした。
30	研究能力以外の力の必要性、伸ばし方
31	研究開発について北大OBの方から直接お話を聞くことができ、とても貴重な経験でした。
32	初めて博士に行くことも1つの手段なのかなと思えた。きっとこの講義を受けなければそう思えなかったと思う。
33	真摯に取り組む、何でもやってみるということ
34	皆さんの研究に対する愛のようなものが感じられた。
35	どの講師も自らの行動を大事にしていた。自分で道を切り開くことが大事だと感じた。
36	時代によってキャリアの選択肢は変わっていきんだなと思いました
37	積極的な挑戦やバイタリティの重要性
38	希少な女性・理系・博士の方がいるのが嬉しかったです。
39	学ぶということは真似ぶということであるという言葉がすごく心に残りました。また説明不足にならないように確認作業を取ることの大切さについても勉強になりました。
40	自己分析をしっかりと、企業にあわせて自分の軸を曲げてはいけない。こちら側も自分に会う企業を選ぶ位の気持ちで就活する。という言葉
41	企業でもアカデミアと同じような研究ができるところがあるということ
42	それぞれの講師のキャリアを詳細に聞いて、修士の段階で何をやっていたか、また何をやれば良いと思うかについてのお話が特に参考になりました。
43	研究職についても一定期間たつと管理職になることを知った
44	企業の研究開発のことを何も知らなかったので、具体的な話が聞けて良かったです。
45	研究職について知見を得られたこと
46	五名の講師全員がチャレンジ精神の大切さについて語っていたことが印象的でした。成功するためにはたくさんさんの失敗を経験することが重要なのではないかと考えるようになりました。
47	人に伝える話し方を学べた点が参考になった。
48	皆さんが生き生きと仕事をされていることが印象に残りました。また、皆さん自分の中で自分だけのセオリーがあり、聞いていて非常に勉強になりました。
49	今メインで使用している機器のエキスパートの話が聞いたこと
50	大学時の研究分野とは少し異なる分野を企業で取り組んでる方が多かったことが印象的でした。
51	まずは一歩進んで、ハードルを知り、それを乗り越えることが印象に残った。
52	研究開発職におけるキャリアアップの概要が理解できたことが大きかった。また、入社してからの職能開発としての研究活動は、企業によってさまざまであると感じた。
53	とにかくチャレンジしないことには始まらない（失敗は成功につながる）こと

[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

54	企業の研究者にとって大事な力
55	企業に入ってから、自身がやりたいこと、なりたい姿を持ち続ける大切さ
56	研究開発職のことだけでなく、それぞれの講師の方の考え方が参考になった。
57	所長クラスの方から様々な経験をお話しいただいたことは非常に参考になった
58	いかに自分の専門に固執せず、様々な分野に目を向けられるかが重要だと、5人の格子の方々の話を聞いていて感じました。
59	様々な分野の研究開発職のキャリアパスのお話が参考になりました。
60	仕事をする上では専門分野以外の知識・能力が必要になることを今まで以上に感じた。
61	さまざまなバックグラウンドを持つ講師の方々も重要になってくる能力の説明では共通した事項を挙げられていたこと。
62	開発分野に興味はなかったが、お話を聞いて自分が認識していなかった内容を学ぶことができ、興味が湧いた。
63	自分が一体何をしたいのか、企業は何を求めているのか、その部分を擦り合わせていくにはやはり客観的、俯瞰的に自分を見た自己分析が大切である。
64	どの人も自分の頭で考えて行動し、それを実現するために日々意識していることがよく分かりました。
65	将来、専門性を持った企業以外で働く可能性も大いにある。今のうちになにがしたいかを考えておいた方がいい。
66	橋本さんのお話にあった、真摯に取り組むことの重要性
67	質疑応答での講師の方の考え方や、今しておくべきことなど、実際の体験談が聞いたことが印象的でした。
68	各企業によって、求める人材、大学での専門とのマッチ度などがここまで異なるのかと驚きました。その辺りのところは面接を受けてみないとわからないとのことなので、同じ業界だとしても幅広く下さい受けてみようと思いました。
69	専門分野とは異なることでも、就職してからの頑張りで何とかなること。
70	自ら積極的に考えて動くことがどれだけ大切なことなのか理解できました。
71	みなさん違う企業であるけど、人とのコミュニケーションの重要性についてお話ししていたこと。研究開発といても一人で作業しているだけではなくチームで働くということ意識しなければならないのだと感じた。
72	残りの学生生活でどのように過ごしていけばいいのかなどの考えを得ることができ、非常に参考になった。
73	様々なことに挑戦してみるべきだというアドバイスを色々な方から頂いたことが印象的でした。
74	全く知らなかった企業での研究職について知ることができた。
75	研究開発の仕事で海外赴任がよくあること。
76	研究職の方々であるため、研究については専門性の高さを感じ尊敬すべき点であると感じましたが、皆様研究の専門性だけでなく自分にとっての仕事の価値観を明確にしていることや研究以外の経験が豊富であることもとても参考にさせて頂きたいところでした。
77	自分がどう生きていきたいかそのためにどのようなことをすることが必要かを考えることが必要なんだなと思いました
78	企業の研究職に就く場合においても大学で行っていた研究が必ずしも生きるわけではなく、企業に入ってから学ぶことが多い。

[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

79	自分の専門以外の研究を行うことが多いということ
80	自分のキャリアは自分から動かなければ切り開くことができないという水上さんの言葉
81	成功されている先輩方が皆さん共通して挑戦すること・失敗を恐れないことを強調していた点。
82	いままで企業の方のお話を聞く機会があまりなかったので、就活を行ったときの考えや、企業に入ってから の研究の進め方など参考になった。
83	みなさんスペシャリストでありながら、複数の武器を持っており、多方面に意欲的であった
84	研究開発職にどのような資質が必要なのかを考えることができました。
85	研究開発職の方々であっても、企業やキャリアによってこれほど業務や考え方が異なっているということに 驚かされました。
86	課題発見力と発信力、そしてコミュニケーション能力が会社では特に必要である。自分の専門分野以外のこ とも学んでみるということ。
87	ベテランと若手の両方の立場からのお話を聞いて、企業で働いていくイメージがついた。
88	企業での研究開発がどういったものなのかということが、以前よりはるかによくわかったと思います。ま た、博士卒からの就活と、修士卒からの就活の違いも大変参考になりました。
89	他分野、様々なバックグラウンドの人の話を比較でき参考になった
90	今までにこのような企業の方のお話を聞くことがあまりなかったので、メーカー職の中でも働き方などは多 種多様であることが印象的でした。特にNTTの方のお話が興味深く、大学と変わらず研究を行なっているとい う話は特に印象に残りました。
91	水上さんのお話の中にあっただように、自分の得意なことを探すのも自己分析だが、なぜ得意なのかまでを自 問自答して詳細に自己分析しているという話を聞いて、これからは、もっと詳しく自己分析をしたいと思 いました。
92	初日の講演で、お二人のキャリアを聞く中で海外志向が芽生え始めた
93	博士後期課程に進学することの意義や博士号の強さを認識することが出来ました。
94	高橋さんがおっしゃっていた「目的意識は 明確にはない、どこにでもいけるように色々勉強しておこう」と いう意識で色々なことに挑戦していたこと。目標が決まったときに、色々経験を積んでいるといかにもそれ がやりたい！みたいな話を組み立てやすいという話は、昔考えていたが忘れていたので初心に帰るような気 持ちだった
95	人それぞれ多様なキャリアパスがあることを再認識できた。特に高橋さんの説明にあっただように「挑戦」と 「行動」の意識を高めることが今後の自分に必要だと感じる。
96	講師の方々の自発性やそれに起因する能力の高さ。
97	事業の内容はもちろんですが、講師の方々の人間性や考え方、キャリアの選択の仕方などが知れた点
98	大学研究と企業研究の違いについて、仕事量や時間のシビアさに驚きました。
99	研究テーマと関連があるように思えない企業を発見し、コンタクトをとった高橋さんの行動力が参考になり ました。
100	企業の研究者として最も大切な力は高い専門性ではなく、人間力であるということ。
101	各企業の発表者の方がそれぞれしっかり自己分析していたこと。自分の能力を上げるためにすべき事は はっきりと見出していて、印象的でした。

[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

102	何事もアグレッシブに挑戦し、経験をどんどん積むことが非常に重要であることがわかった。
103	頭では分かっていたが、やはり何事にも実際にチャレンジを繰り返す人が最終的に成功しているというのが最も印象に残った。 なんでもいいので挑戦してみようと思う。
104	メーカーでの商品開発に興味があったため、早川さんの開発職で大変な点のお話がとても参考になりました。また、研究職から開発職に進むことも可能であるということを知れたので、今後のキャリアを考える上で参考にさせていただきたいです。
105	企業にもよるが、学生時代の専門が就職先において必ずしも重要視されないという点
106	企業の研究者として働く時のキャリアが全くイメージできていなかったため、複数人の研究者のキャリアを聞くことができ、とても為になりました。
107	どんな人でも失敗はあるのだなと思った。今後は、失敗を恐れずに挑戦していきたい。
108	どの講演者も主体性を持つべくだとおっしゃっていたことが印象的だった。
109	5名の講師の方々が、全員自分からどんどん動いてチャンスをつかみ取っている姿が印象的でした。全員が困難な状況におかれても、そこでどうしたら良いのだろうか？どうしたら解決できるのだろうか？と立ち止まらずに考えてまた行動を起こしているのがとても印象に残りました。チームプレーで、研究開発でも人との関わりがとても大切なのが分かりました。
110	どの講師の方も自分のやりたいこととは何かというのを考えて貰っていらしゃること。
111	どの講師の方も仕事に対する情熱が強く、自分の所属する企業に誇りを持って働いているところが印象的でした。自分が今行っている研究を進めていく上で、ただ機械的に進めるのではなく、自己分析を行ったり、さまざまな視点から研究を見直しながら進めていきたいと思いました。
112	大切になさっていること、理念、素質がコミュニケーション能力、熱意、チャレンジ精神という三点を必ず挙げられていたことが一番印象的でした。
113	どの講師の方の話も聞いていても、自分がやりたいことはなんなのかを明らかにすることが非常に大事だということが伝わってきた。
114	大日本住友製薬の水上さんがおっしゃっていた、自分が得意だと思っているスキルがなぜ得意なのかを考える、という言葉が印象に残りました。この言葉のおかげで大日本住友製薬では修士卒の学生にとって大事なものは専門性でなく、言葉で伝える能力であるということの真の意味を理解できた気がします。
115	<ul style="list-style-type: none"> ・採用の際、企業によって重視する点異なること。 ・考えるよりやってみることが重要だということ。 ・企業に入ってからスキルを身に付ける機会が多いということ。
116	企業での開発、研究の内容に関して裏話も交えながら聞いたことが参考になりました。
117	多くの方が海外経験があり、その経験を経て変化されているということが印象に残っています。これまでは海外へ目を向けてきませんでしたが、機会を設けることも選択肢として持っておくべきなのかと今は感じています。
118	研究開発職の採用基準と言っても、会社ごとに特色があるということが印象的だった。そのため起業分析をしっかりと行い自分の内面・特性とマッチングするかどうかをしっかりと見極める必要があると感じた。
119	企業における研究の実態
120	意外にも1、2年生の時の一般教養が後々大事になってくるということ。
121	5人の講師の方から、様々なことを学ぶことができました。特に参考になったのは、企業によって大学院生時代の研究の内容を重視するか否かが異なるという点です。ある企業は分野を重視するが、またある企業ではそこが重視されないことを学びました。この経験から、企業が求める人材への理解が重要であると学びました。

[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

122	経営側の人や、博士卒の研究者の方々はゴールを見据えてそれに向かって進んでいったからそうなれるものなのかな、と思っていたのですが、セミナーを受けてみると、どの方も、初めに描いたキャリアプランを実現していくのではなく、働いていくうちに見えてきたものをプランに盛り込む柔軟な行動力の印象の方がずっと強く、少し意外でした。感じたものを基に常に考え、そのたびに目標を再設定していくことが大事なかなと思いました。
123	自分を成長させるためにチャレンジを厭わないこと
124	テルモの狩野さんがおっしゃった「be proactive, be optimistic」が印象的でした。私は物事を必要以上に考え過ぎてしまい、そのせいで行動に移せないことがあります。「be proactive, be optimistic」は、こんな私も積極的な行動をする勇気が貰えるキャッチコピーだと思いました。
125	皆さんの熱意がすごかった。私も熱意を持てる仕事を見つけたいと思った。
126	旭化成の橋本康博さんのお話は学生時代NMRの測定から研究を行い、学生時代の研究テーマから異なったものでもその測定技術などを生かし、さまざまな業績を残していることが非常に尊敬でき、自分も測定技術のほうでテーマよりも現在魏興味があり、それいかせるキャリアプランを考えていたので参考になった。
127	自分のやりたいことを探すためには、立ち止まって考えるよりも、たくさんの行動を起こした方がよいということ。また、配属などが不本意であっても、目の前の物事に真摯に取り組むことで、結果として自分の為になるということ。
128	活躍されている方は自己研鑽にも時間を割いていること
129	何事も挑戦する。真摯に取り組む。原体験を大切に。自分を客観視する。目的を持って行動する。とりあえずやってみる。自分からアピールする。研究を進める能力を養う。
130	企業の研究開発について、何をしていた、何を考えていて、どんな苦労があるのかなど普段あまり聞けないお話を聞くことができて今後の自分の就職活動の参考になった。
131	決心が大事だと思いました。
132	本セミナーでは、研究者が社会に出てからどのような活躍をしているか、実際に働いている方のお話を聞くことができた。今回学んだ内容は社会人になってからだけではなく大学にいるうちから重要なことばかりであった。講師の誰もが人々のため、社会のために目的意識をもって働いていらっしゃったことが印象深かった。また大変な仕事を組織として成し遂げいくためのコミュニケーションとは具体的に何なのか講師の方々のお話を聞いて理解が深まった。
133	大学時代の研究をそのまま社会で活かせることは少ないと言われるなかで、今回の講師の人の多くは自分の大学時代の専攻と繋がりのある研究開発に携わっているということを知り意外に思った。自身の研究をどう企業、ひいては社会での事業に活かせるかを考える機会となり、その点で今回の講師の方々のお話が参考になったと感じる。 印象に残っているのは、テルモの狩野さんの海外経験に関する話である。海外では「ここでは話さなくても何とかなる」と消極的な気持ちになるのも、「恥はかきすてだと思って思い切って発言する」という積極的な行動をとるのも自分次第だと言っていたのを聞いて、その話が私の留学経験での所感と重なり、自身の留学期間がいかに挑戦と努力の連続であったかを思い出すきっかけとなった。
134	旭化成の橋本さんが、目の前の事には何でも真摯に取り組むと仰っていたのが印象に残りました。
135	入社後のキャリアパス
136	企業に求められるのは専門性だけではなく、入社後にどのような人材として活躍できるかという人間性も大切であることが分かった。
137	旭化成の橋本様の仕事を進まない時に一旦「仕事サボって」というやり方が非常に面白いと思います。
138	講演していただいた方皆さんが「行動すること」「挑戦すること」「経験を重ねること」が大切と口を揃えて仰っていたことが印象深いです

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	営業職
2	特になし
3	コンサルティング業
4	出版社
5	環境部門
6	It企業
7	テルモのような医療機器メーカー
8	サントリー
9	ベンチャー
10	メーカー
11	IT系
12	食品メーカーの商品開発や研究開発について取り上げてほしいです
13	商社
14	食品メーカー
15	理系職ではなく、銀行や証券、コンサル、商社のような文系職の講演をしてほしい。
16	理系大学院から文系職に就いた方のお話を聞きたいです。
17	国の研究所に勤める人の話を聞いてみたいです
18	コンサルティング
19	マスコミ、広告、不動産、食品
20	商社など
21	IT分野
22	飲料系、食品系、IT系
23	食品、農薬
24	ベンチャー、コンサル、商社
25	金融やコンサル系
26	海運
27	環境保全等に従事している企業
28	水産業界を是非希望致します

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

29	金融機関
30	理系から文系就職した方のお話
31	食品メーカー、研究開発
32	商社系
33	農業系、水産系
34	理系大学院ご出身で文系職に就いておられる方のお話をお聞きしてみたいです。
35	修士や博士から文系就職した方や起業した方
36	文系職についても聞きたいと思います（理系から文系職なども）
37	ベンチャー、コンサル、
38	ベンチャー企業・半導体分野・ITコンサルタント
39	北大でOBOGが少ない企業のお話が聞けたらとても良いなと思います。
40	公務員
41	メーカー
42	化粧品
43	SDGsに特に力を入れている企業の講演
44	企業の研究開発について学べたので、国立公的機関の研究職についても知りたいです。
45	理系から文系職についた方
46	ベンチャー企業の講演をお願いしたいです。
47	システムエンジニア
48	広告業界（博報堂・電通・ADKやその子会社）、修士卒で文系就職をした人のお話を聞く機会があればとても聞きたいです。
49	インフラ系
50	水産関係の方(商社など)
51	水産関係の研究開発
52	電子デバイス系、物質開発系
53	企業問わず、知財部で働く方の講演を聞きたいです。
54	有機金属化学系
55	ベンチャー企業

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

56	食品業界、水産業界
57	文系職の方、総合職や営業職などの方の話も聞きたかった
58	無関係の分野からIT業界の会社に入社した方が聞きたいです。
59	食品業界、化粧品業界、消費材メーカーの研究開発職
60	化粧品、知的財産
61	金融(データアナリスト)
62	食品業界の基礎研究をされている方のお話を伺いたいと思いました。
63	IT業界
64	魚類の養殖業
65	食品の生産、品質管理
66	食品・飲料系/商品開発・品質管理
67	食品メーカーやベンチャー企業の方のお話を伺いたいです。
68	研究ではない、技術系の方のお話が聞いてみたいです。
69	食品関係の企業について、より詳しく知りたいです。
70	水産商社および生物を直接的に取り扱い、研究開発している業種の方に講演していただきたいです。
71	行政法人等の研究機関
72	臨床検査薬に関わる企業、学術職
73	環境保全、農業関係の分野
74	IT分野やベンチャー企業で活躍される方に講演してほしいと思います。
75	商社の営業
76	食品業界・コンサルティング業界
77	民間企業が多くやはり会社の利益にもつながることを考慮しながら仕事を行わなければいけないが一方で会社の利益を求められない公的機関についてはどのような感じなのか知りたいです。
78	エネルギー系の企業やベンチャー企業
79	公務員、化粧品
80	自然保護官(レンジャー)
81	コンサルティング・シンクタンク
82	自分の研究分野が分子生物学なので、企業は問わないがそのような研究をしている講師の方がいらっしゃるなら話を聞いてみたい。

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

83	分野、業種問わず修士卒でご活躍されている方
84	環境分野の講師に来てほしいです。あるいは学芸員をやったことのある人のキャリアパスに興味があります。
85	行政機関、環境コンサルタント
86	食品メーカー、農業法人や環境系企業
87	ベンチャー企業
88	産総研や理研などの国立研究所で働いている方の講演が聞きたいです。
89	ライフサイエンス分野のベンチャー企業の話を知りたい
90	コンサル
91	公的企業での研究について知りたいです。
92	EC事業
93	バイオ系企業、水産科学院出身の方
94	食品、飲料、化粧品、素材メーカー。外資系の話も聞いてみたいです。
95	農業系及び環境系についても気になる。独立行政法人などももし機会があれば聞いてみたい。
96	公務員
97	国家公務員 国のために働く人の考えをお聞きしたいです。
98	商社・医療関係
99	分析機器や薬品の開発研究に携わる企業
100	ベンチャー企業のお話も聞けたら面白いと思いました。
101	商社の方の話も聞いてみたいと思いました。 また、食品業界の方のお話もう少し聞いてみたいと思いました。
102	修士卒から企業に就職し、ご活躍されている方のお話が聞きたい。 また、種苗など作物系、生物系に関する業種の方にしていきたい。
103	自分がエネルギー分野の研究をしているので、実際にエネルギー分野で働いている人の話を聞いてみたい。
104	他の食品メーカーや化粧品・日用品関連のメーカー
105	ゲーム開発
106	個人的な要望なのですが、農薬系や種苗メーカーなどの植物を中心に研究を行う方のお話が聞きたいです。
107	営業職や生産管理の分野で働いている方
108	公務員
109	サービス業、営業など、ものではなくサービスで人に何かを与える分野の講演もお聞きしたいです。

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

110	再生可能エネルギー産業分野について
111	食品メーカーの企業のお話をもっと聞いてみたいです。
112	知的財産部門（研究職はよくセミナーが開かれるのですがこれを題材に挙げてくれることはほぼないので、ぜひお願いしたいです。）
113	食品業界
114	日用品メーカー
115	・ベンチャー企業 ・サービス業
116	農業や養殖業などで、独自の起業をした人などがいれば話を聞いてみたいです。
117	コンサルタントや商社を希望します
118	住宅メーカーや不動産などの分野に興味がある。
119	国家・地方公務員
120	メーカー(品質管理)
121	研究職だけではなく、開発、技術職に関わっている方
122	理系研究職から文系業種（シンクタンクや出版系など）に進んだ方がいらっしやればお聞きしてみたいです。
123	コンサル、化粧品
124	コンサルティング会社の方のお話が興味あります。
125	理系院から文系就職した方の話を聞いてみたい。
126	誘電体、誘電体、測定・解析を専門としているベンチャーなど
127	環境系、建設コンサルタント等
128	再生医療
129	生物学、生態学関連の研究が活きるような研究開発職について知りたい。
130	環境系やインフラ系の企業のお話を聞いてみたい。
131	食品企業
132	食品業種で、北大の先輩が働いている企業
133	自身が理系ということもあり、個人的には、大学時代理系でありながら文系就職した人のキャリアにも興味があります。文系就職した理由やその後の苦勞、大学時代の経験がどう活かされているかなどを聞いてみたいです。
134	公務員の技術職
135	ベンチャー

[4]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

136	食品メーカーの商品開発職 理系院卒で文系就職（事務系総合職など）をした先輩のお話
137	生命科学に関するの安定な大企業。
138	インフラ、公的機関

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	ありがとうございました。
2	特になし
3	非常に示唆に富む内容でしたありがとうございました
4	とても長い。
5	特になし
6	素晴らしいセミナーでした
7	ためになる話を聞くことができてよかった。
8	実際に働いている人のお話が聞けてとても為になりました。
9	とてもためになりました！
10	頻度を増やしてほしい
11	質問者が限られている
12	貴重な講演を下さりありがとうございました。
13	なし
14	色々な分野の研究開発の内容が聞いて興味深かったです。ありがとうございました。
15	とても有意義な時間を過ごすことができた。
16	非常にためになりました。
17	大変参考になりました。ありがとうございました。
18	スケジュール通りに進んでいて良かった
19	とてもためになりました、ありがとうございました。
20	特になし
21	特になし
22	とてもためになりました。今後の就職活動の参考にさせていただきます。
23	有意義な時間でした。ありがとうございました。

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

24	すごくためになりました、次回も参加したいです
25	企業の研究開発について理解が深まった有意義なセミナーでした。
26	民間のみでなく官庁に進んだ技官北大OBの話も聞いてみたいです
27	参考になりました。
28	お一人のお話が濃密だったので、自分の中で整理する時間がありませんでした。ご講演いただく人数を減らしてもよろしいかと思いました。
29	とても、ためになるお話をありがとうございました。
30	とてもためになりました
31	長く画面と向き合っていたため疲れましたが貴重な機会でした。
32	一回あたりが長いので1週間で分けて欲しい
33	単位と鶴とる以上に有意義な時間だった
34	自分の将来を考えるうえで参考になりました。
35	自分のキャリアプランを考える良いきっかけになりました。ありがとうございました。
36	研究職のみにフォーカスが当たっていたのもう少し広く見れるとより勉強になるのになと思いました
37	ありがとうございました。将来を考えるうえでとても参考になりました。
38	タイムテーブル通りの進行に感謝いたします。
39	2日間正直に言うと大変でしたが楽しかったです。ありがとうございました。
40	チャットが自分のものしか見えないのは少し不安感があったので、質問やチャットなどをみんなに見られるようにしていただきたいです
41	理系から文系職に就いた方のお話も聞いてみたいです。
42	想像以上よりも有意義な講義で、今後の指針に大きく影響しました。履修して良かったと思いました。
43	実際に企業の方のお話を聞けることはなかなかない機会なので、貴重な体験になりました
44	想像よりもとても為になって話を聞くのも面白かったです。ありがとうございました。
45	業種を広く
46	今回の講義を通じて、改めて就活への意識が高まりました。そして、このままでは就活が上手くいかないのではないかという不安にも駆られました。自己分析の大切さ、チャレンジすることの大切さを忘れずに、準備を進めていきたいと思えます。
47	企業について詳しく知ることのできる濃密な2日間だった。
48	とても参考になりました。秋のAdvanced COSAもぜひ参加させていただきます。よろしく願いいたします。
49	こまめに休憩よりもまとまった時間での休憩にしてほしい

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

50	オンラインだったのが残念でした。早くコロナが収束することを願うばかりです。
51	研究開発に就職するうえでの心得を知ることができてとても有意義であった。
52	同じ質問を5人全員にする形で、いわゆるパネルディスカッションができると課題の比較もやりやすいかなと思いました。
53	他の人の感想等は見られるようにしていただいた方が、他人視点の考えが見えて理解が深まりやすいと思いました。
54	全ての講演が分かりやすくなる話で有意義な時間を過ごせました。
55	企業の方のお話を聞ける機会はなかなかないので、とても勉強になりました。研究開発以外の業種についても、お話を聞いてみたいと思いました。
56	今後の就活に向けて非常に参考になりました。
57	特になし
58	もう少し休憩が長いと助かります、、、
59	研究開発職の方の貴重なお話を聞いて今後の自分のキャリアを考える上でとても参考になりました。
60	企業での研究職について理解を深めることができよかった。これを踏まえた上で自分のキャリアについて考えていきたいと思った。
61	ためになることが多かったです。また機会があれば参加させていただきます。
62	研究開発に対して、最初は全く興味がなかったが、自分が知らなかっただけで面白いこともあるということを知ることができてよかったです。
63	自分が考えていた業界をほとんど網羅しており、大変業界研究の参考になりました。
64	いろんな業種で働く先輩方の生の声を聞くことができ、本当にいい経験をしたと実感しました。自分をこれからの将来社会に貢献できるように、今自分がしてる研究の意味をよく考え、しっかり理解して日々の実験等に取り組んでいきたいです。ありがとうございました。
65	2日間、多くの学びを提供してくれる環境づくり、本当にありがとうございます！
66	研究職の方のお話を聞ける良い機会でした。
67	人事側の話や、数年先輩の方たちの話が聞けてすごくためになりました。
68	本日はありがとうございました。 途中で疲れてしまったので、休憩時間を10分からもう少し伸ばした方が良いのではないかと思いました。
69	もう少し詳しい資料を配布して頂ければ、より理解度を高めることができると思います。
70	修士で自分が取り組んだ研究内容よりもどう考えてそのテーマに取り組んだのが重要であり、企業はそこを見て人物像を捉えていることが充分理解できました。とても良い機会でした。ありがとうございます。
71	ためになりました。
72	会社説明会のような場ではここまで詳しい仕事の内容やキャリアパスについての話を聞けることがないので、自分の考え方を見直したりするいい機会になった。
73	2日目の世代に近い先輩は3人も博士課程卒の方だったので、修士課程卒で研究職に就かれている方のキャリアについてもお伺いできたらよかったです。

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

74	就活の話も含め、今自分が知りたかった情報や貴重なお話を聞くことができたので、参加して本当に良かったですと思います。
75	人事以外の企業の人の話を聞く機会はあまりないので貴重な話を聞いてよかった。
76	授業としてはとても参考になるお話ばかりであり、改善点などは見つかりません。ありがとうございました。
77	企業の方々の人生経験や企業内容を聞いた非常に有意義な時間を過ごしながらか講義を受けることができたので良かったです。ありがとうございました。
78	正直単位取得を目的として今回の講義を受講しましたが、とても参考になりましたまた機会があれば受講したいと思っています。
79	修士卒の年齢が高い先輩の話が聞きたかった
80	自分を見つめ直すいい機会になりました。
81	コロナが落ち着いたら企業の方と質疑応答で書かなかったことなどを議論できる懇親会のような場があると嬉しいです。
82	長い時間のセミナーだったが、休憩時間などが適切にとられていたため、あまり疲労を感じなかった。
83	非常に貴重なお話が聞けて、改めて自分の将来にういて考えるきっかけとなりました。
84	長くてつらかったです。講師の方のお話は大変興味深く面白かったです。
85	大変勉強になりました。講師の方の講演の他、学生との質疑応答でも興味深いお話が聞けました。
86	2日でなく3日に分けるか、土曜日に跨ぐよう開催してほしい。(企業の方のスケジュールが合えば)
87	一度に話を聞いたのは良かった。しかし、2日間実験ができなくなってしまうので、日数を増やして、1日ごとの時間が短いとより気軽に履修できた。
88	大変参考になりました。ありがとうございました。
89	多くの話を聞けるのはとても有り難いが、時間が長く休憩も短く集中するのが困難だった
90	また同じような講義があれば受けたいと思いました。特に年齢の近い方のお話は特に勉強になりました。
91	セミナーの時間配分のことですが、日数を減らすよりも、1日あたりの時間を減らしてもらえるとありがたいです。
92	今回は研究開発についてだったため博士卒の方にお話ししていただく回が多かったが、個人的には修士卒の方の話も聞いてみたい
93	コロナ禍なので致し方ないと思いますが、2日間に渡り長時間パソコン画面を見続けるのはしんどかったので来年こそは対面で開催されると嬉しいです。また、水産科学院出身の方の話もお聞きしたいです。
94	非常に勉強になりましたが、初日のように同じ方の話を3時間聞くと、オンラインなのもあいまって、流石に疲労が溜まりました。二日目は短めなのでいいのですが、初日はもう少し一回の休憩が長く欲しいと感じました。また、講義ビデオを見直しながら課題に取り組みたいので、授業後アップロードしていただくと嬉しいです。講義中にメモは取っていますが、自分が質問したいことを探しながら聞くと同時に、課題の内容を意識しながら話を聞くのは非常に困難でした。この場限りの出会いと対話を大切にするためにも、前者に集中したいと感じてしまいました。
95	大変参考になるお話を聞ける時間でした。他の学生が考えていることもQ&Aの時間に知ることができたのは、追加でよかったと感じています。
96	改めて、自分には研究開発職は務まらないと自覚が強まった。講師の方々のような、素晴らしい人材を補助できるような職に就ければと思う。

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

97	2日間たくさん刺激を受けました。自分には止まっている暇がなく、行動を起こしていかなければならないと強く感じ、頑張れそうです。このような機会を設定していただきありがとうございました。講師の方と対面したかった気持ちもありますが、個人的にはオンラインの方が緊張感が少なく質問しやすく良い気がしました。
98	貴重なお話を聞けて、参加してよかったと思います。
99	様々な業界の話だけでなく、講師の方々それぞれの価値観などを聞けて、参考になりました。
100	講演のアーカイブ動画が有ればより、理解が深められると思いました
101	セミナー自体はすごくためになりましたし、自分のキャリアについての想像も少しできるようになったかなと思います。 要望及び改善点に当てはまるとは思いますが、各企業の方の発表が終わったときに、コメント書いてくださいとおっしゃっていたのに画面終了が早くてコメントを残せませんでした。もう少し時間を置いて欲しかったです。
102	実際に働いていらっしゃる方々の生の声が聞けて大変参考になりました。 しかし、どの方も優秀で学部生や修士の段階でやりたいことが決まっている印象でした。社会に出てからどのように道を定めていったかなども気になりました。
103	非常に詳しい話で面白かった。 改善点としては、少し一日当たりの分量が多かったのもう少し期間を長くして一日当たりの時間を短くした方が集中力を保てたと思う。
104	キャリアを考える上でとても参考になる話ばかりでした。
105	面白い話ばかりであっという間に感じました
106	自分の人生を考える上で、すごく為になるお話でした。ありがとうございます。
107	回線状態が悪い時があり聞き取りにくかった。
108	講演を聞くだけでは課題提出が困難なので、レジュメが欲しいです。
109	とても励まされ、勉強になりました。企業の方々のもとても貴重なお話を聞くことができ本当に良かったです。2日間ありがとうございました。
110	可能であれば、講演のスライドを配布するか、アーカイブをレポート締め切り前から公開して頂いたほうが、より理解を深めながらレポートに取り組めると思います。
111	とても貴重な濃密な時間でした。皆が皆最初からやりたいことが明確にあったわけでないこと、行動し続けることは必ず良いことに繋がるということが知れたのがとても良かったです。ありがとうございました。
112	皆さんとても参考になったのですが、皆さんが同時にお話になる時間があればとても面白いと思いました。（「研究についての自分の理念はこうだ」など。）皆さんの挙げられる素質が、もちろん大切なことはお話を聞いていてもよく感じたのですが、似通っていたので、ぜひこのようなセッションを設けていただき、より深掘りしたいと感じました。
113	長くて途中集中力が途切れることが多かったが、企業における研究開発職のキャリアの例を知ることができたのでよかった。
114	研究職を志望する上で自分が勘違いしていた点が数多くありました。自己PRで伝える内容などを再検討しようと思います。
115	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩があっても1時間はつらかったです。 ・平日でなく休日開催が良いです。 ・企業の人事担当の人の話も聞きたいです。

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

116	講師の方々の生き立ちが様々で、一言に企業といってもいろいろな働き方がることが直接経験した人の言葉で聞いたのが勉強になりました。またよろしく願います。
117	特にありません
118	今回のセミナーでは、こんなところまで突っこんで聞いてもいいのだろうかというような質問も、どの講師の方もとても丁寧に答えてくださって驚いたとともに、とても参考になった。
119	受付時間を増やしてほしい
120	個人的には最後の早坂さんの講演に興味を持ちました。最初どんな部署に配属されても自分が出来ること、やりたいことを求めて頑張ることの必要性を知りました。
121	本セミナーを受け、私は自身のキャリアについて様々考えることができました。この契機を得られたという点で非常に有意義な講義でした。特に、1日目の講師の方々は私達とは年齢が離れていましたが、長年のキャリアからのお話は説得力があり、非常に参考になりました。
122	大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
123	学生時代についてもっとお話し聞きたかった
124	休憩時間が5分と短く、後半はどうしても疲れて集中力が低下してしまいました。もし可能なら、10~15分程度の休憩時間を確保して下さると助かります。
125	一人の方のキャリアを詳しく聞く機会はあまりないので参考になった。
126	二日目の人選は生物、バイオ系に偏っているように感じた。物性、物質分野の若手の社会人研究者のお話についても聞いてみたかった。
127	企業で優れた業績を出している人のキャリアや仕事に対する考え方を知る機会はなかなか得られないのでありがたかった。
128	企業での研究について勉強になりました
129	2日間で意識の改善につながるような言葉をたくさん貰えたように思います。何事も気持ちからだとわかりました。講師の方の経験談に基づいてのお話だったので、説得力がありました。要望としましては、内容とは関係ないですが、集中力を保たせるために、間の休み時間は可能であれば10分間欲しいと感じました。
130	企業の事業内容や研究開発だけでなく、講師の方のキャリアをかなり掘り下げて聞くことができ良かった。自分のキャリア形成の参考にしたい。
131	休憩時間がちょっと少ないと思います。
132	研究者として先輩の方々が社会でどのように活躍されているか、何を大切にしていらっしゃるのかを知る貴重な機会になりました。1日目と2日目で講師の方々はキャリアの長さが違いましたが、1日目では自分が将来目指すべき社会人像を、2日目ではより私たちに近い視点で社会人として重要な心構えを学ぶことができ、非常に参考になりました。今後のセミナーでも様々なキャリア・業種の方々をお招きしていただきたいです。
133	事業内容や、研究開発のプロジェクト、講師のキャリアに関する話は大変参考になったが、企業概要や企業の歴史など、話す必要があるか、聞いて役に立つのか疑問である話も含まれていたのがやや気になった。趣旨を理系のキャリアと研究開発に対する理解に置いているのであれば、趣旨から外れない内容構成でなければ、話の途中で聞く意識が逸れてしまうと感じた。企業説明会ではなく、理系のキャリア形成のための「授業」であることを、講師の方と共有してもらいたい。
134	勉強になりました。ありがとうございました。
135	適度な休憩があって集中できた
136	OB/OG訪問が難しい状況なので、先輩方のお話を直接伺うことができ良かったです。

[5]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

137	特にありません。
138	普段なかなか社会人の方とお話をする機会がないのでとても楽しく充実した時間でした